

平成29年度 旭川市の情報化に関する重点的な取組

近年の情報通信技術の発展はめざましく、スマートフォンなどの情報通信端末に限らず、あらゆるモノがネットワークを介して情報をやりとりする「IoT（モノのインターネット）」なども注目されています。しかしながら、技術の発展に伴い、サイバー攻撃も巧妙化・高度化しており、様々な情報を取り扱う企業や行政にとって、情報セキュリティの強化は差し迫った課題となっています。

旭川市では「旭川市ICT推進プラン」を、平成24年度から平成26年度までの情報化計画として策定し、ICTを活用した市民サービスの向上や行政事務の効率化を目指して取組を行ってきましたが、社会の情報化の流れに柔軟に対応するため、「旭川市ICT推進プラン」の基本的な考え方を踏襲しつつも、年次的な計画策定は行わず、当年度の情報化に関する重点的な取組について取りまとめることとしました。

平成29年度の重点的な取組

行政事務の高度化・効率化

マイナンバーの本格運用開始

- ・各団体間での情報連携を行い、マイナンバー制度の本格運用を開始する。
- ・マイナポータルの本格運用に伴う、各種手続等の運用を開始する。

業務システム最適化の推進

- ・業務システム最適化の具体的な実施スケジュール、実施手法を決定する。
- ・改訂した情報システム導入ガイドラインに基づき、システムの導入及び運用コストの低減、適正化を図る。

地域の情報化による市民の利便性の向上

ブロードバンド基盤の整備

- ・ブロードバンド未整備地域に、光ファイバーによるブロードバンド基盤を整備する。
- ・光ファイバーを通信事業者に賃貸し、地域住民へブロードバンドサービスを提供する

マイナンバーの本格運用開始

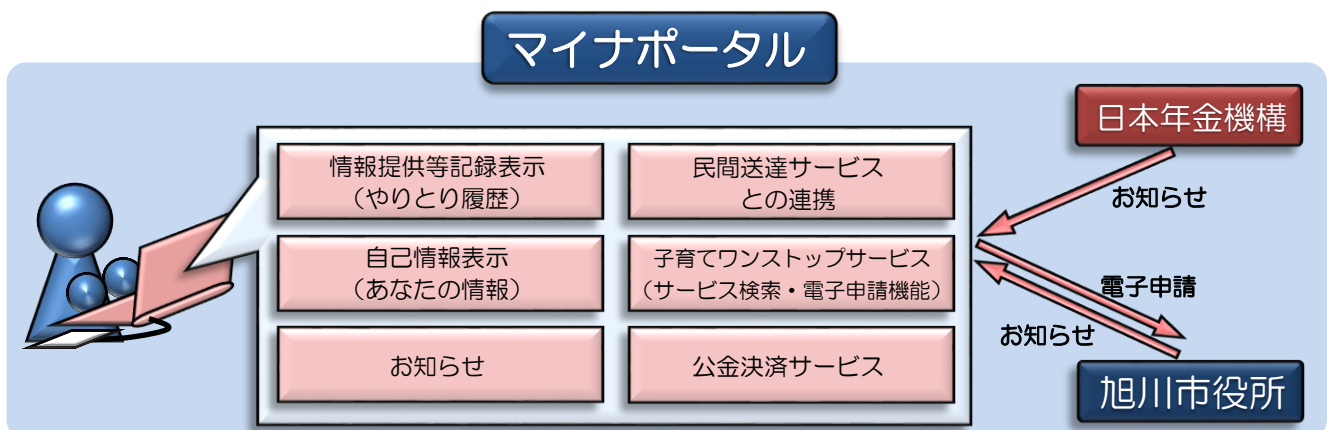
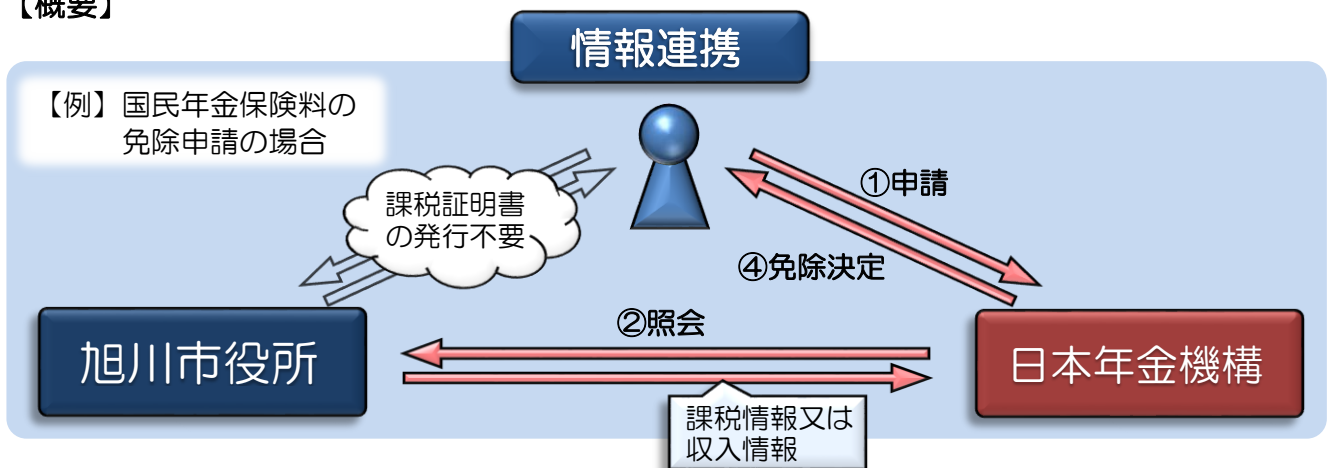
【具体的取組】

自治体間や国の機関との連携のため、データの登録や運用テストを行い、マイナンバー制度の本格運用を開始する。また、マイナポータルの本格運用に伴う、子育てワンストップサービス等の運用を開始する。

【この取組で期待される効果】

- ・ 市町村等との情報連携が可能になり、住民が社会保障の給付を申請する際の添付書類が省略・簡素化される。
- ・ マイナポータルの運用開始に伴い、子育て関連手続の申請・届出のほか、お知らせの受け取り等が可能となる。

【概要】



【作業スケジュール】

平成29年 7月 他の市町村等との情報連携及びマイナポータルの試行運用開始
 平成29年 秋頃 情報連携及びマイナポータルの本格運用開始

業務システム最適化の推進

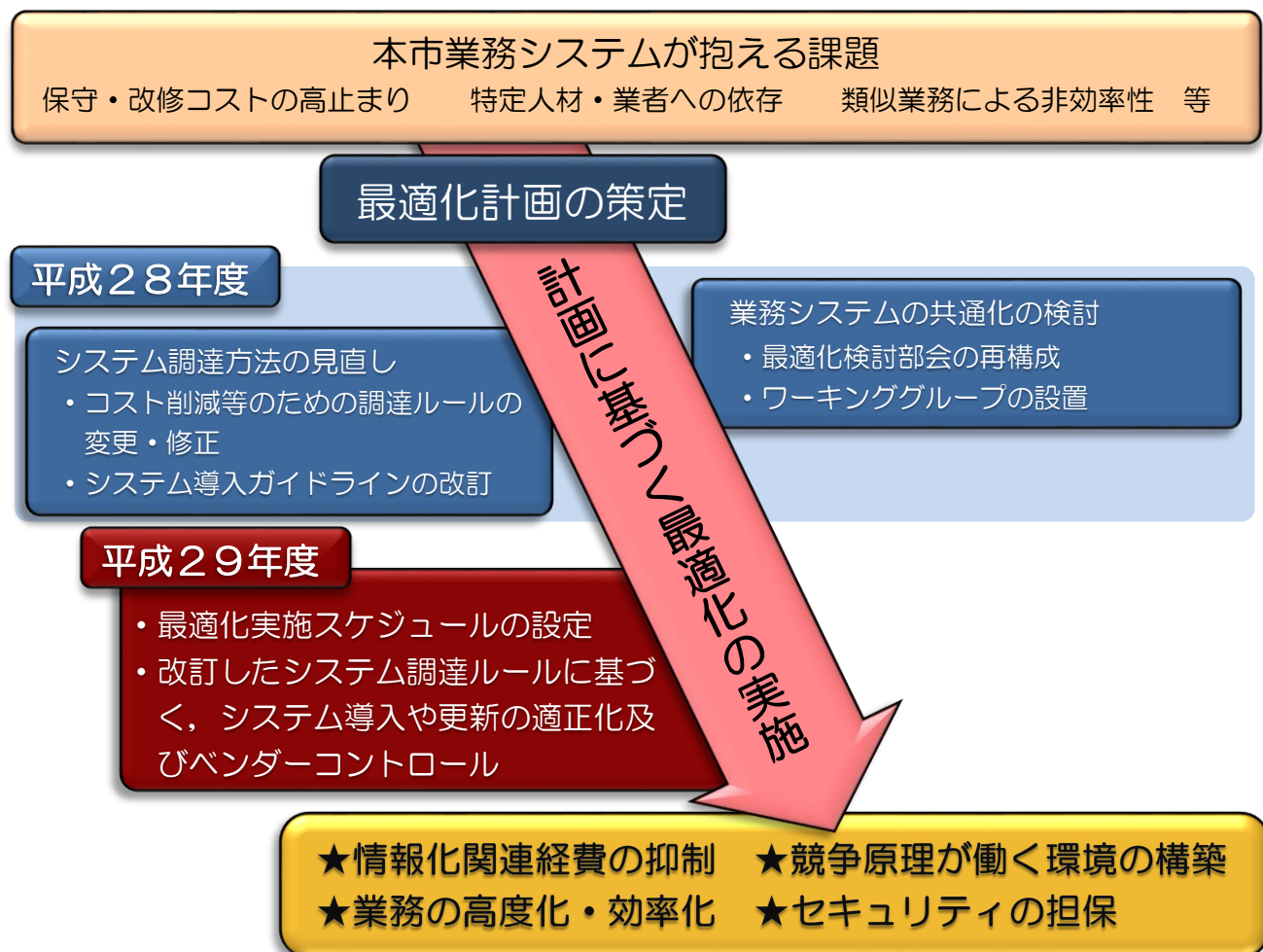
【具体的取組】

業務システム最適化の具体的な実施スケジュール，実施手法を決定する。また，改訂した情報システム導入ガイドラインに基づき，システムの導入及び運用コストの低減，適正化を図る。

【この取組で期待される効果】

- ・ 実施スケジュール等を設定することで，共通基盤の調達や各業務システムのオープン化に向けた具体的な検討が可能となる。
- ・ 改訂した情報システムの調達ルールを徹底することで，システム導入及び運用のコストが削減される。

【概要】



【作業スケジュール】

平成29年 6月 情報システム導入ガイドライン改訂
平成29年 9月 最適化実施スケジュールの設定

ブロードバンド基盤の整備

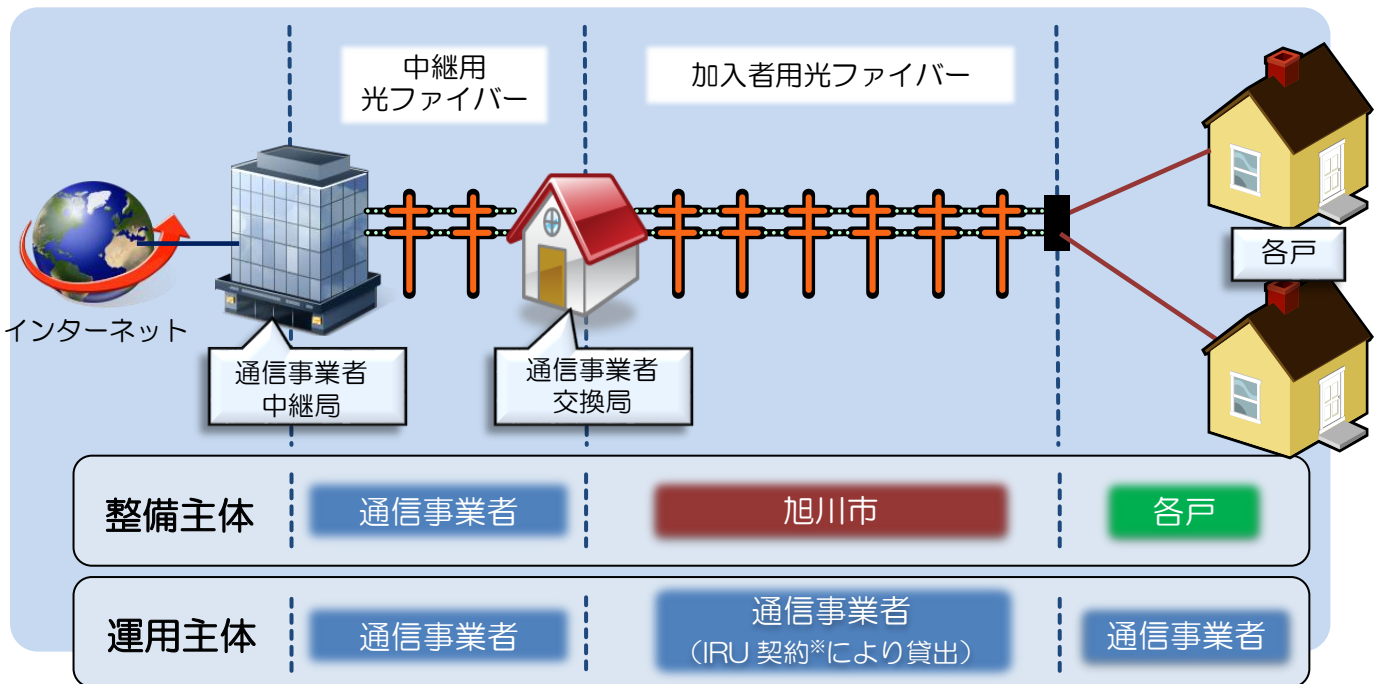
【具体的取組】

西神居地域及び東旭川地域のブロードバンド未整備地域に、光ファイバーによるブロードバンド基盤を整備する。また、整備後の光ファイバーを通信事業者に賃貸し、地域住民へブロードバンドサービスを提供する。

【この取組で期待される効果】

- ・ ADSL も光回線も利用できない地域が無くなるため、市内の情報格差が解消される。
- ・ テレワークの推進や、農業分野への ICT の利活用など、新たな産業等の振興が期待できる。

【概要】



※ IRU 契約・・・長期にわたる運用継続を目的とし、双方の合意がない限り契約を破棄することができない契約。

【作業スケジュール】

- 平成29年 6月 整備委託契約締結, 整備工事開始
- 平成30年 3月 整備完了
- 平成30年 4月 サービス提供開始